

# 緑のボランティア通信

2012.4.1

No.19



## 24年度の主な事業を紹介します。



緑のボランティア活動を支援することを大きな目標として平成18年4月に(財)川崎市公園緑地協会の中に新しく「緑の活動支援課」が設置されてから6年が経ちました。同時に発刊した「ボランティア通信」も19号となり、昨年は年6回発行することが出来ました。今後も皆さんの活動をより効果的、効率的に支援してまいります。今年度の主な事業を紹介します。

### 1. 緑のボランティア育成事業

川崎市の魅力ある「花と緑のまちづくり」を目的として、市施策の状況を広報し市民との協働によるパートナーシップ型事業です。

#### ①花と緑のまちづくり講座(緑化推進リーダー育成講座)

市民による自主的な緑化推進活動の中心的人材の育成を目的に講座を開催します。

#### ②里山ボランティア育成講座

里山の自然環境や管理手法を学習し、実技研修を行うことにより、里山活動の活性化と実際に活動を始めるボランティアを育成します。(全6回)詳しくは2面

#### ③こども黄緑クラブ(こども自然体験教室)

楽しみながら四季の自然に親しみ、川崎のみどりに関心を寄せるこどもとその保護者を育てます。(春6/14 夏7/13秋9/20 冬2/16 年4回)詳しくは2面



### 2. 第8回わがまち花と緑のコンクール

市内の花と緑の優れた景観を発掘し、それを創り出している方々の紹介を目的に実施します。応募締め切りは4月15日。現地調査と選考会を行い、6月23日(土)に多摩市民館において表彰式を行います。



### 3. 緑のボランティア活動支援事業

#### ①「緑の活動団体」助成事業

公開性の高い場所で植樹、花壇づくり等により緑化を行い年間を通じて維持管理に取り組む団体や、下草刈り等の緑地保全活動を担う団体に活動資金の一部の助成や情報提供等の支援を行います。

#### ②2012花と緑の交流会

「緑の活動団体」や「公園管理運営協議会」「公園緑地愛護会」等、川崎市内で活躍する花や緑に関わる団体が日ごろの活動の成果を広く市民に発表するとともに、これらの人々の交流を深めることを目標に、25年1月26日(土)高津市民館大ホールで講演会やポスターセッション等を予定しています。



#### ③情報誌「緑のボランティア通信」の発行

緑のボランティアへの情報提供と連絡協調を図るとともに、広く市民に活動状況を知らせ、活動への新たな参加や新規団体の登録拡充をねらいます。(年6回)

### 4. その他

緑の活動団体を対象にした鉢植え講習会、出前講座、道具や図書の出し出し、人材バンクへの登録と活用等に取り組みます。



### 目次

24年度の主な事業を紹介します。	1
協会ニュース	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
ツリー・ウォッチング	4

## 参加者募集！.....

### ◆ 緑を守り、育てる活動をしてみませんか？ 「里山ボランティア育成講座」が始まります！！

今年度の「里山ボランティア育成講座」は、観察会で簡単な植物の名前を覚えて記録し、環境に配慮した適切な維持管理を学びます。また、実際に下草刈りや間伐等の作業を体験して、道具の使い方や手入れの仕方を身に付けます。この講座を通し、川崎の緑に関心を寄せ、守り、育てる活動を行うボランティアを育成します。

**日時**：5月19日、6月9日、7月7日、10月6日、11月17日、  
25年1月5日、全6回  
土曜日、9時半～15時、雨天実施。

**会場**：会場は市内の緑地や里山。

**定員**：15歳以上の24人。

**参加費**：無料

**申込み**：往復はがきに〒、住所、氏名、電話番号、年齢、志望の動機を記入し、5月2日（必着）までに〒211-0052中原区等々力3-12（財）川崎市公園緑地協会内「里山講座」係まで送付してください。



### ＊ 里山講座 Q & A ＊

**Q** 修了生はどんな所で活躍するのですか？

**A** 講座の実施場所や自宅近くの緑地活動に参加したり、新しくグループを作って活動を始めたりします。

**Q** 会場はどのように決めているのですか？

**A** 市内全域から、様々な保全活動を体験できる場所を選んでいきます。毎年新しい場所で開催しています。

**Q** 私も受講してみたいのですが、参加資格はありますか？

**A** 一緒に作業体験の出来る方なら特に資格はありません。ふるってご参加ください。

### ◆ ナチュラル子育ての提案！ 「こども黄緑クラブ」春編 参加者募集！！

春編は、読み聞かせや草花遊びで幼児教育に卓越した高柳先生を迎え、ホントに小さな、よちよち歩きのチビッコ親子を募集します。孫との参加も大歓迎。自然の中の生き物探しで緑が大好きになり、子育てが楽しくなる公園デビューならぬ観察会デビューをしてみませんか。

**日時**：6月14日（木）10時半～11時半 雨天時は翌日に延期。

**会場**：川崎市緑化センター（JR南武線「宿河原駅」下車徒歩5分）

**講師**：高柳芳恵さん（「どんぐりの穴のひみつ」著者）

**定員**：1歳半以上の幼児とその保護者 20組

**参加費**：無料

**申込み**：往復はがきに〒、住所、氏名、電話番号、お子様の生年月日を記入し、5月24日（必着）までに〒214-0021 多摩区宿河原6-14-1 川崎市緑化センター「こども黄緑クラブ」係まで送付してください。定員を超えた場合は抽選。満たない場合は前日まで受け付けます。



### ◆「第8回わがまち花と緑のコンクール」メ切迫る！

みなさまの家庭や地域において、花や緑による優良な景観を作り出している花壇等の作品を募集します。

**申込み**：所定の応募用紙に必要事項を記入し、写真4枚添付の上、4月15日（日）までに、公園緑地協会内「わがまち花と緑のコンクール」係まで郵送してください。応募用紙は区役所、市民館、図書館などで配布中です。



## はるひ野里山学校 (2005年設立)

**活動場所** 黒川谷ッ公園 (麻生区はるひ野 5-9)  
**交通案内** 小田急多摩線「はるひ野駅」下車 北口すぐ

黒川谷ッ公園は平成18年8月供用開始、面積約3.2haの近隣公園であり、希少な動植物が生息・生育する自然豊かな公園です。開発から残されたはるひ野の里山環境を次の世代へ良い形で引き継ぎたいとの思いから会を設立しました。管理の道しるべとなる「公園マスタープラン」では、人と自然が共生する自然共生型の公園として大切に維持されていく事が期待されており、行政と連携してプランに沿った保全活動を実施しています。

主な活動は樹林・林床及び湿地・水路の整備ですが、特に2年前からザリガニ駆



除に重点を置いています。これは神奈川県立生命の星・地球博物館より講師を招いて勉強会を実施し、指導を得て開始しました。毎年報告会を行い、昨年10月末現在で捕獲数の累計は1万3千匹を超えました。

公園内の湿地・水路は全て湧水です。水源を始め小川や湿地で水温の調査を行い、水質にも注意しています。水生生物をはじめ多種多様な生物に与える影響が大きいことに留意しており、希少な動植物が少しずつ増加しているのが感じられるのは嬉しいことです。これからも和気あいあいの中で楽しく活動を続けていきたいと思っています。(村上博)



## 子育て広場ふるいちば園芸サークル (2004年登録)

**活動場所** 地域子育て支援センターふるいちば (幸区古市場 1-1)  
**交通案内** JR南武線「鹿島田駅」より 徒歩15分

私達の活動場所の「地域子育て支援センターふるいちば」は、川崎市立古市場小学校の隣にあり、親子で遊びに来る場所です。このセンターを職員と共に支えているボランティアは、園芸・営繕・手芸・託児・図書・行事に分かれて活動しています。

園芸サークルが担当しているのは、正門から裏庭まで庭全体で、なるべく自然のままの状態を保ち、景観を大切にしています。毎年、草花や木の周りにおんぶバッタ・カマキリ・アゲハなどが集い、その空間を楽しんでいる親子や「網を貸してください」と言いに来る子どもも多くなりました。子ども達が水をあげて育てたセンニチコウは、「クリスマスリース作り」の講座の材料に使われ、みなさん大変喜び感動してくれます。オナモミやジュズ玉もいつの間にか遊びに取り込まれています。種から育てた花畑で、楽しい発見をしながら裏庭の散歩道を歩くと、終点には小さな竹林があります。七夕に飾り



を作って一枝ずつ持ち帰ったり、親子でだけのこの生長も目にしています。なかなか味わえない環境があり、居心地の良いこのセンターを多くの方に利用していただき、ボランティアにも加わっていただきたいと思います。是非遊びに来て下さい。(山崎幸子)



## まさか川崎から無くなってしまうの???

川崎の自然や里山も、時代と共に変化しています。今回は、そうした時代変化の中で、もしかしたら川崎から無くなってしまうかも知れない? 樹々たちを紹介します。

チョウジュウロウナシ

No. 10

## 川崎生まれの多摩川梨! 一世を風靡した“長十郎梨”



かつて川崎は梨や桃などの果実産地でした。なかでも川崎の大師河原生まれの“長十郎”を代表とする“多摩川梨”は、昭和40年代には全国的にも名の知れたブランドでした。現在では都市化が進み、果樹園も梨農家も減少しましたが、まだまだ頑張っていて“多摩川梨”を作り続けておられる農家もあります。

でも、川崎生まれは、“長十郎”だけではありません。“早生幸蔵(ワセコウゾウ)、真鍮(シンチュウ)、独乙(ドイツ)”や、平成13年に登録された“生水(イクスイ)”も川崎生まれの梨です。写真は、多摩川梨を間近で観察できる梨の樹で作った“あすま屋”のある農業技術支援センターです。川崎の農家の“すごさ”が分かりますよ。

花期: 4月中旬  
(八重桜の咲くころ)



### 川崎市農業技術支援センター

住所 多摩区菅仙谷 3-17-1

交通案内 JR南武線「稲田堤駅」より 市バス西菅団地行「西菅団地」下車徒歩10分  
小田急線「読売ランド前駅」より 小田急バス城下行「菅高校」下車徒歩10分

No. 11

## 余命わずか? 住宅街の“ご神木”(ヒイラギ)

住宅街にこんなに見事な柃(ヒイラギ)の大木が!

ここは橘樹神社の前の坂道を100mほど登った住宅街の真ん中。明治11年建立の小さな御社にある、樹高7mほどの柃の大木。柃の木は多摩丘陵にも自生する木ですが、ここまで大きくなるものはまれ。

ところが、根元の土は流されて、枯れた枝も多い状態。何とか残してほしい川崎の銘木の1本です。



花期: 11月初旬  
(キンモクセイの後)

### 子母口

住所 高津区子母口 122 辺り

交通案内 JR南武線「武蔵中原駅」より 徒歩25分

\*このコーナーでは、川崎市内の銘木・珍木・希少木の情報を募集します。  
あなたのご近所の“地名の由来にもなった銘木”や“巨樹”、“珍しい花が咲く木”“変わった風景の木”、“調べてほしい不思議な木”などの情報をお寄せください。取材して、このコーナーで紹介いたします。

発行・編集

(財)川崎市公園緑地協会 緑の活動支援課

〒211-0052 川崎市中原区等々力3-12  
電話 044(711)6631 FAX 044(722)8410